

◆ 現執行部を象徴する会員の証言 ◆

A:拝啓

如月も終りを迎えようとしております。 日々のお仕事お疲れでござい
ます。先生のこの度の訴えを高く評価させていただいております。しかしな
がら、支部総会でも、臨時総会でも、**県会執行部の票押さえ**の為、数の原理
で何とも口惜しい結果となり落胆しております。**新入会員や非開業者に委任
状の提出を促し、又、受託事業を行っている会員にも恩着せがましく賛成を
取り付け**ました。これは、あるべき姿でしょうか。仕事をもらっているから
仕方ないんだーとある先生は言っておられました。

目野先生が、ある方を介して会長に和解を申入れているとは本当でしょう
か。会長がそう言っているらしいです。**正しい姿に建て直そうとしている目
野先生の活動**がここで終止符になるとは信じられません。賛同している先生
方と一致団結することは出来ないのでしょうか。表に出ることもせず勝手に
申してばかりでお許し下さい。 [REDACTED]

[REDACTED]。この封書も、どうぞ破棄し、
胸におさめ置きください。

敬具 (迫伸) 理事はイエスマンばかりです。

B:謹啓

前略

過日の臨時総会で現体制への糾弾が不発に終わったと漏れ聞き、至極
残念であります。栃原先生をはじめ、有志の方々の正当なご意見が必ず
や間違いを糺すと信じておりましたが。然しながら、多数決となると、
これは歴然としていた事実 (**事前に数を読み、票集めをしている**のです
から)。先生の主張のように、平日開催ですから非開業の方は出席できま
せん。**事前に委任状の提出を依頼しており工作と言わざるを得ません。**
社労士会より**受託の仕事をもっている人間には圧力をかけて**きます。
大分支部の分割問題後は、執行部に都合の良い人間で役員を固め、いわ
ゆるイエスマンで運営です。理事の中には、異を唱える方はいたようで

すが、これまた数の理論です。事務局も然り。事務局長も不在を作り、このままでは事務が滞るという状況を作り出し、イエスマンの事務員を据えました。事務局とは本来、執行部のパイプ役を果たすべきではないのでしょうか。事務局に質問・要望しても、「上に言います」「相談してから～」とばかりよく耳にします。都合の良い運営には都合の良い配置なのでしょう。仲間内で色々な考えを聞きますが、上に向かって物を申す勇氣もなく（我々も生活がかかっています。業務を取り上げられたら暮らしてゆけません）、今回、有志の先生方に期待するしかありませんでした。臨時総会前に、ご連絡を差し上げ、現状をご相談もしたかったのですが、踏み切れませんでした。栃原先生のご主張のように、訴訟にわざわざ持っていく争いの上、費用の支出を独断でした事実は重いと思います。会長たる立場より、私的な感情を表に出し、役員会でも激昂したと聞きました。

そもそも去年の支部分割の折りから片鱗はあったのかもしれませんが。役員もなかなか決まらず、名前だけでもよいから引受けてくれないかと頼まれたとも聞きました。これでは健全な運営どころではありません。長々と申し訳ございませんが、お読み下さり感謝申し上げます。匿名での封書・事情をおくみ取り頂き、何卒お許し下さい。先生方、正論を唱える方々のご尽力をお願い致します。役員はある意味、ボランティアではありません。日当も旅費も会から出ています。ボランティアでやっているのに文句を言われる筋合いはないと声高に言う彼らに驚きます。同業者として耳を疑うばかりです。

この書面、どうぞ破棄くださいますよう切にお願い申し上げます。

敬具

C：緑が目眩しい季節となり、先生におかれましては、益々ご活躍のことと拝察いたします。

さて、昨年度より、先生がご尽力なさっておられた県社労士会の訴訟につきましては大変残念な結果となり、憤懣やるかたなき・・・といったとこ

ろです。

我々会員の声なき声を代弁し、本来の姿にただすべく奮闘されたことに
対し、敬意を表します。しかしながら、数々の糾弾に対しても、こじつけ・
詭弁等々己が都合のいいように運び、修正予算や会則規定までも思うがま
まに通してしまう現執行部には、ほとんど困り果てたものです。月末に開
催される総会でも、臨時総会よろしく、自分たちの都合のよい進行、決議
に持って行くことは安易に想像できます。会員からの質疑応答にも、議題
にないことだ・・・と一蹴するのは目に見えております。何からか・・・ど
こからか・・・追求の手を伸ばし、暴挙をやめさせる手立てはないもので
しょうか。総会の案内が届きましたが、支部分割の時のように、また、執
行部が票集め（票読み）をし、委任状の提出や電話や口頭で弱い立場の会
員に迫るつもりでしょうか・・・委任状工作が行われるのであれば、またし
ても「賛成多数！」です・・・

先生が辞任され、東西に分割され、**選出された理事で、全く会に出席し
ない方がおられた**そうです。分割後、双方から役員を出さなくてはならな
いから、取りあえず・・・依頼したとか。総会で、弱点となるのを防ぐ為、
辞任させるつもりでしょうが。西の役員も降りると聞きました。次の役員
が決まらないのだとか。そもそも、分割の意味はあったのか？・・・ここに
来て改めて疑問です。会長の独断に、意見すら言えぬ副会長。イエスマン
の事務局長。まあ、言うことを聴くからこそ置いた事務局長で、事務能力
や折衝能力は皆無のようで、ある会員が、会長に進言してくれと頼んだと
ころ、伝えるどころか、それは会長のお気持ちに反するから・・・ともみ消
しをしたとか。資料の開示請求や、通達の仕方で依頼をしても、「おかみ」
には通じないんだ・・・と言っておられました。どれもこれも・・・です。

疑問や不満を持った先生方と一堂に会し、検討作を練ることも考えまし
たが、実際に圧力を受けた先生方は、現在のお仕事があり（会から受託）、
表には出にくいようです。

急先鋒となり、常に陣頭指揮を執る形で提言くださる先生におすがりす
るばかりで小生も情けないですが、当方も総会まで思案するつもりです。

お忙しい中、拙い文書をお読み下さり、誠に恐れ入ります。

どうか、健全な会としての運営ができますよう、重ねてご尽力を賜りた

いと存じます。

梅雨に入る前の不安定な時候です。ご自愛のほど、お祈り申し上げます。

D:日頃より、お仕事お疲れさまでございます。

先生におかれましては、ご活躍のこととお察し申し上げます。

さて、かねてより先生が、ご提案ご教示くださいます件、早いもので総会の時期となりました。又しても**何の改善もみられず**、幕引きとなるのではないかと危惧いたしております。知り合いの先生が事務局宛、委任状の開示や出欠方法の改善を求めるも、無視、或いは対応できない旨の解答のようです。

先の臨時総会と同じく、役員（執行部）の思惑通りにしか運ばないのでしょうか。以前のように、委任状提出を又依頼し、票読みをするつもりでしょうか。総会当日も、議案以外の質疑には答えるつもりはなく、「ナシ崩し」で終わるのでしょうか。

我々は誰に託せば良いのでしょうか。目野先生の苦労も水の泡でしょうか。**理事に選ばれながら一回も出席しない先生がいると**聞きました。東西に分けたから役員がおらず、ムリヤリ頼んで数合わせをただけのでしょうか。

今後の裁判に備えて予算に計上していますが、そんな事より**役員数を減らして交通費を削減するとか、総会の会場をレンブラントホテルなど高い場所を使わず、以前のようにソレイユにするとか、昨年度の裁判費用を補うべく方法を見つけるどころか、呆れるばかりです。**

有志の先生方の結集を願いたいのですが、他に良い方法があればご享受ください。先生の正義溢れる志は貴重だと考えております。

堅実な会の運営は、如何すれば成り得るのでしょうか。

我々力のない一会員は、悶々とするばかりです。